

ベンチテーブル BT72

施工説明書・取扱説明書

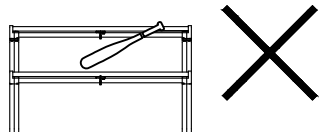
このたびは、ノイラウム「ベンチテーブル BT72」をお買い上げくださりまして有難うございました。
下記の説明書をよくご覧の上、正しく施工を行ってください。また、ご使用前にこの説明書を必ずお読みの上、正しくお使いください。

■施工上の注意事項

- ・2人以上で移動、設置を行ってください。
- ・ボルト類の締め付けは全て確実に行ってください。
- ・付属の部品以外は使用しないでください。
- ・ユニット設置の際、支持脚支え部分がはみ出ないように設置を行ってください。はみ出したまま使用すると引っかかった際に怪我の恐れや衣服やカバンなど物品の破損につながる恐れがあります。
- ・設置後、ボルト類のゆるみやガタつきなどがなければ点検を行ってください。
- ・製品を設置する場所がコンクリートの場合、付属している芯棒打込み式アンカー（オールアンカー）による固定を推奨します。

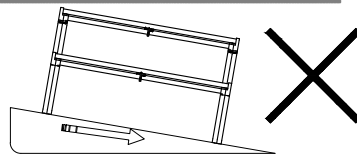
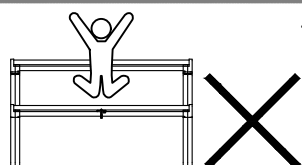
■使用上の注意事項

- ・製品の上に重量物を落としたり、堅いもので叩いたりすると、表層材の割れ、へこみ、キズの原因となります。
- ・製品本来の目的以外の用途で使用、施工説明書に記載していない施工や加工を行わないでください。
- ・屋根などからの落雪の恐れがある場所に設置を行わないでください。
- ・養生を長期間貼ったままにしないでください。周囲の製品と色ムラなどが発生します。
- ・同色の製品間で若干の色のはらつきがありますので、予めご了承ください。
- ・製品を火気使用箇所に設置を行わないでください。また、火のついたタバコを置いたり、近づけたりしないでください。
- ・製品を保管する場合は、平らな屋内で保管を行ってください。
- ・雨シミができることがあります。製品に含まれる木粉中の成分に雨水が溶出してできるもののため、有害ではありません。
- ・天板に傷、汚れが着いた場合は、#60程度のサンドペーパーで削ることにより補修することができます。
- ・なお、強く何度も擦ると基材部が出てきますので、削りすぎには注意してください。
- ・製品や部材、塗装の経年劣化（使用に伴う摩耗、消耗、ビスの緩み、変色、変質）または、これらに伴うサビ、カビなどその他類似品の不具合について当社では責任を負うことができません。

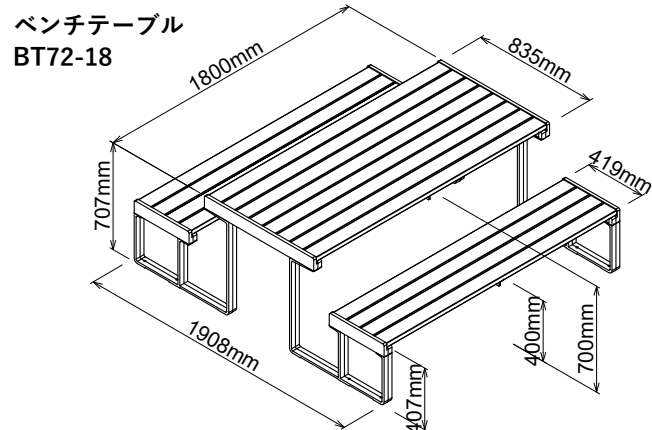
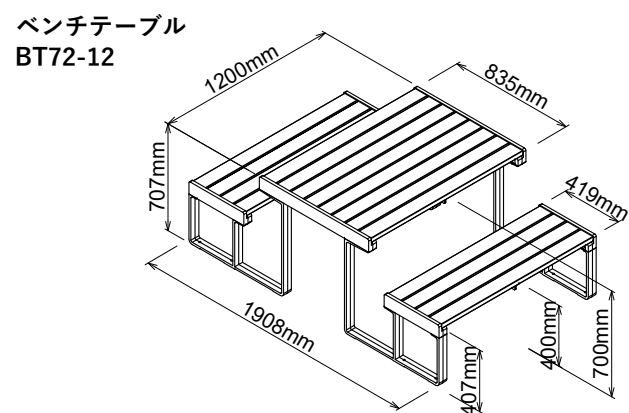


■安全上の注意事項

- ・製品に登ったり、飛び跳ねたり、テーブル天板上に座ったりしないでください。
- ・傾斜や段差のある不安定な場所で使用しないでください。
- ・隙間に手や足を入れしないでください。
- ・人災、天災、地変、その他不可抗力による滑動や転倒によって生じるトラブルについては当社で責任を負うことができません。
- ・製品は芯棒打込み式アンカーで固定せずにも使用することもできますが、風や地震等の自然現象や製品を蹴るなど通常の使用法や行為以外で発生する外力で製品が滑動、転倒する可能性が高くなります。そのことによって生じるトラブルについて当社では一切の責任を負うことができません。
- ・強い振動、衝撃のあるところで使用しないでください。
- ・製品は夏期の直射日光下で表面が高温になる場合がありますのでご注意ください。
- ・支持脚やユニット端部は金属製のため固く角が出ている部分があり、ぶつかったりした際に怪我をする恐れがありますのでご注意ください。



■姿図



■部材一覧

- 開封時に種類と数量の確認を行ってください。（金具セットの内容も確認を行ってください。）
- 商品に異常がないか確認を行ってください。

- ご準備いただくもの
- 4mm用六角レンチ
 - スケール
 - M8用レンチまたはスパナ
 - ハンマー（芯棒打込み式アンカー用）
 - Φ8.5コンクリートドリル（芯棒打込み式アンカー用）
 - 集じん機、ブロワー（芯棒打込み式アンカー用）

■梱包内容

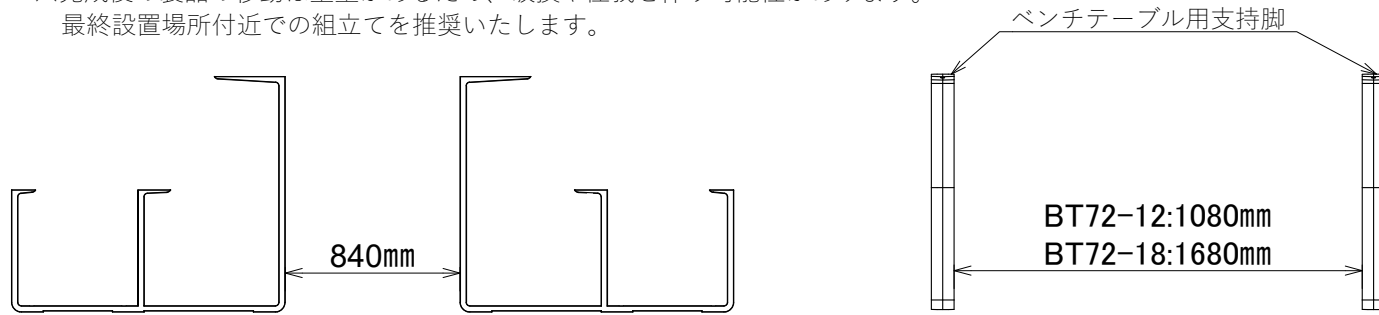
...			
金具セット			
キャップスクリュー 極薄ローヘッド×13個	スプリングワッシャー ×13個	ワッシャー ×13個	芯棒打込み式アンカー ×8個

ベンチテーブル BT72-12		ベンチテーブル BT72-18	
ベンチユニット ×2 (2梱包)	テーブルユニット ×1	ベンチユニット ×2 (2梱包)	テーブルユニット×1
ベンチテーブル用支持脚×4 (4梱包)		ベンチテーブル用支持脚×4 (4梱包)	

■ベンチテーブル組立施工手順

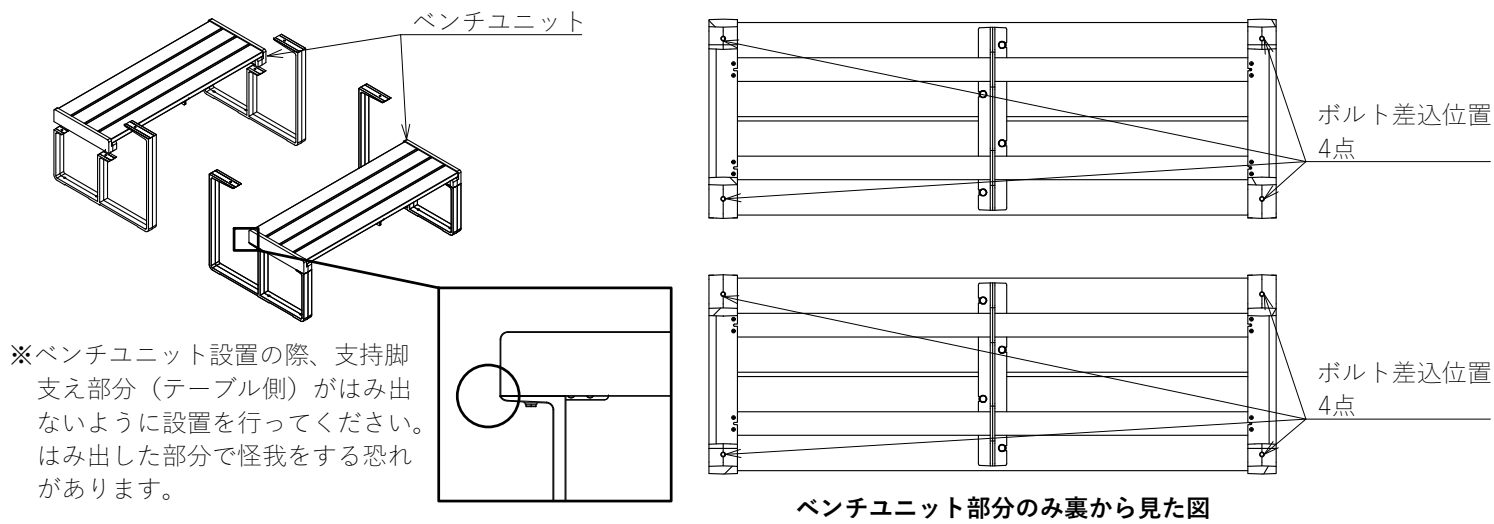
手順1 ベンチテーブル用支持脚の仮置き

- 支持脚を下図の位置で仮置きを行ってください。
- 支持脚の下にごみや砂などが入らないように気を付けてください。
- ※完成後の製品の移動は重量があるため、破損や怪我を伴う可能性があります。最終設置場所付近での組立てを推奨いたします。



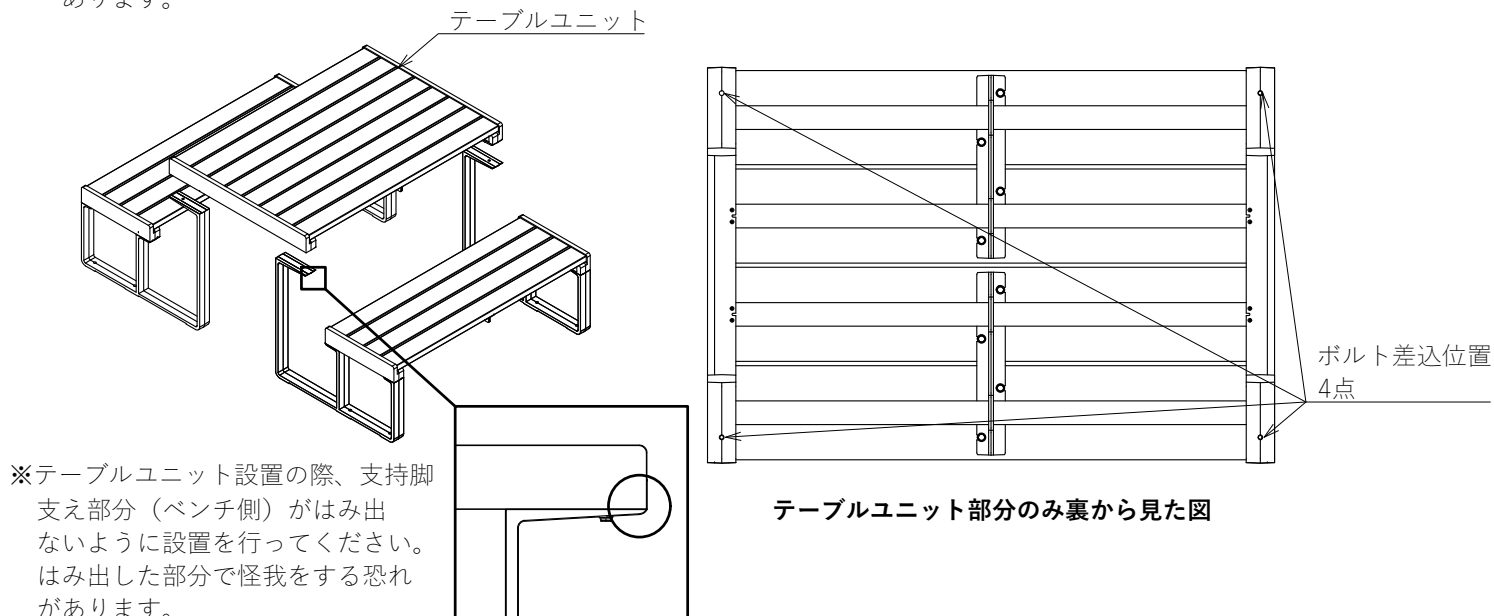
手順2 ベンチユニットと支持脚との取り付け

- ベンチユニット裏側のボルト差し込み穴に、支持脚の金具の穴が合うようにベンチユニットの設置を行ってください。位置を合わせたらボルト（キャップスクリュー極薄ローヘッド）を使用してユニット1つにつき4か所の固定を行ってください。 ※ボルトは六角レンチを使用して締め付けを行ってください。



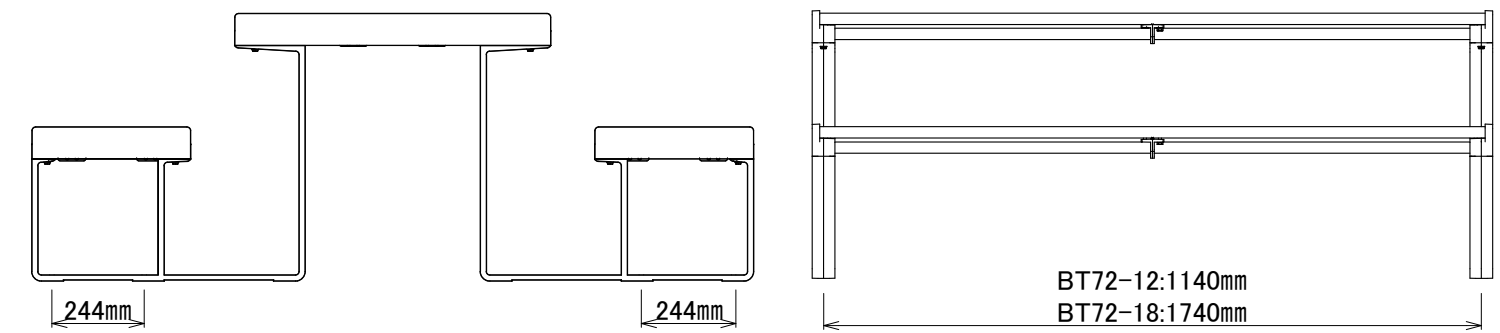
手順3 テーブルユニットと支持脚との取り付け

- テーブルユニット裏側のボルト差し込み穴に、支持脚の金具の穴が合うようにテーブルユニットの設置を行ってください。
- 位置を合わせたらボルト（キャップスクリュー極薄ローヘッド）を使用して4か所の固定を行ってください。
- ※ボルトは六角レンチを使用してゆるみがないように締め付けを行ってください。ゆるみがあると製品が大きく揺れる場合があります。



手順4 アンカー設置

- 支持脚底面に空いている穴の位置に芯棒打込み式アンカーの設置を行ってください。
- ※芯棒打込み式アンカー施工時に製品に傷をつけないよう、注意して施工を行ってください。



側面側から見た穴位置

ベンチ側から見た穴位置

手順4-1 穿孔

- 芯棒打込み式アンカーを設置する位置にマーキングを行い、製品を移動した後にΦ8.5のドリルを使用してコンクリートを深さ40mmで穿孔を行ってください。
- ※付属している芯棒打込み式アンカーはコンクリートに40mm埋込む必要があります。

手順4-2 孔内清掃

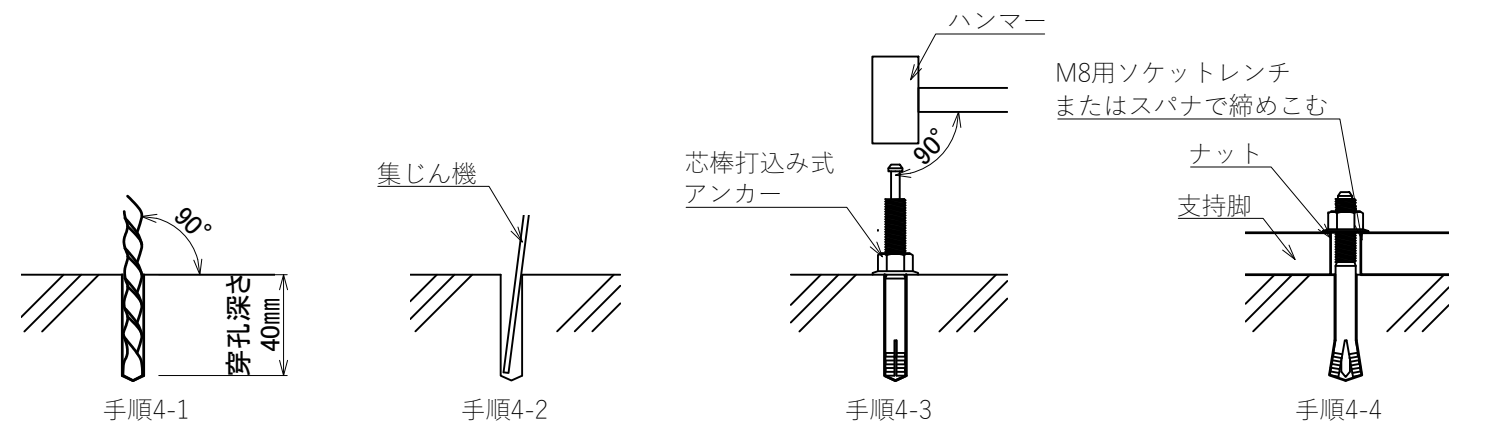
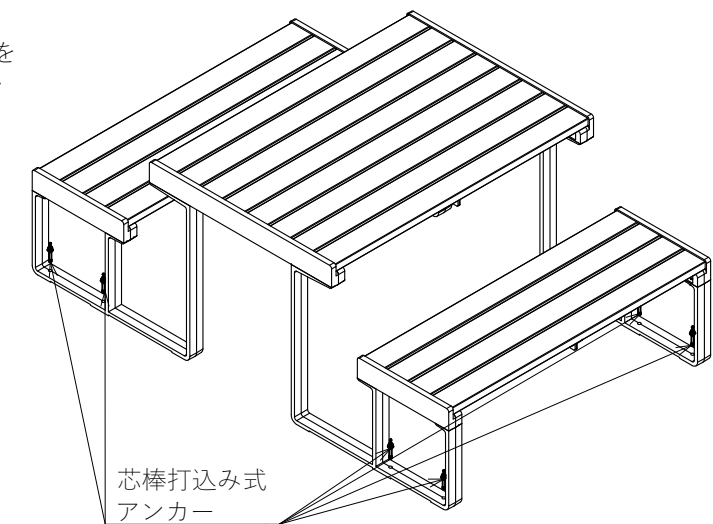
- 集じん機やブロワーなどを使用し、孔内の切粉の除去を行ってください。

手順4-3 打設

- ナットを締めた状態で芯棒打込み式アンカーを奥まで設置を行い、ハンマー等でアンカーを打設しナットを外してください。

手順4-4 取り付け

- 製品の設置を行い、芯棒打込み式アンカーのナットの締め取りを行ってください。



手順5 ボルト等ゆるみ確認

- ボルト、ビス、芯棒打込み式アンカーに緩みがないか再度確認を行ってください。
- ※ボルト、ビス、芯棒打込み式アンカーが緩んでいると、ケガやベンチの破損等につながる場合があります。

●お問合せ

フクビ化学工業株式会社
 事業開発本部 まちづくり事業推進室
 〒140-8516
 東京都品川区大井1丁目23番3号
 TEL :03-5742-6321
 MAIL:gksgs@fukuvi.co.jp